

## Dual MEG プロジェクト研究テーマ募集

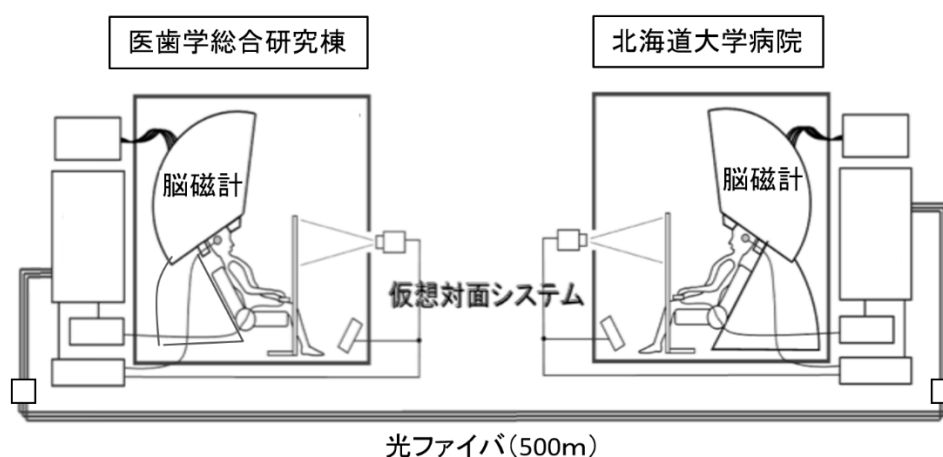
北海道大学内限定

2019.2.28

脳磁計（MEG）は、脳内の神経活動に伴って生じる微弱な磁場を多数の超伝導磁気センサで検出することにより、脳内の活動部位とその時間的变化を知ることのできる機器です。脳内の活動部位を推定できるため、解剖学的な脳部位と機能を対応づけることができます。また脳活動の変化をミリ秒単位で計測できるため、言語（会話）や音楽認知など高度な脳活動の瞬時の変化を追跡できます。完全に無害であるため繰り返し計測できることも大きな特長で、臨床や脳科学研究に広く用いられています。

脳磁計を複数所有している施設は世界的に極めて稀ですが、北海道大学には 2 台の脳磁計が設置されているので、これを光ファイバーで直接連結し、2 人が仮想的に対面できる環境を整備しました（責任者：医学研究院/齊藤卓弥特任教授）。これにより「人対人」の社会的相互作用、つまり広義のコミュニケーションに伴う 2 人の脳活動を、同時に計測できるようになっています（Dual MEG）。

現在、コミュニケーション障害である自閉症の研究に使用されていますが、今後、臨床研究のみならず、対人関係で生じる協調/競合やこれに伴う感情など、生理学的、心理学的、あるいは社会学的な様々なテーマに取り組んでいきたいと思っております。共同研究テーマを募集しますので、世界に類例のない研究設備を活用したユニークな提案をお寄せください。



連絡先：北海道大学大学院 保健科学研究院 健康科学分野

教授 横澤宏一

yokosawa@med.hokudai.ac.jp

Tel: 011-706-2828